

読売新聞 オンライン (<https://www.yomiuri.co.jp>)

ニュース (<https://www.yomiuri.co.jp/news/>) > ライフ (<https://www.yomiuri.co.jp/life/>) > ニュースリリース (PR) ([/adv/life/release/](https://www.yomiuri.co.jp/adv/life/release/))

本コーナーは、「@Press (<https://www.atpress.ne.jp/>)」から提供を受けた企業・団体などのニュースリリース（報道機関向け発表資料）を、原文のまま掲載しています。読売新聞社が、掲載している製品やサービス等の購入や利用を推奨したり、その品質・内容を保証したりするものではありません。本コーナーの内容や削除に関するお問い合わせは「@Press (<https://www.atpress.ne.jp/contact/>)」まで、直接ご連絡ください。

日本美容外科学会で注目の安定型中性ビタミンC誘導体を 配合した美容液を発表

2021年6月 1日 （美容） 株式会社ドクターズチョイス

株式会社ドクターズチョイス(所在地：東京都千代田区、代表取締役：山本 明男)は、2021年5月26、27日にANAインターコンチネンタルホテル東京(所在地：東京都港区)で開催された第109回日本美容外科学会で、世界初となる安定型中性ビタミンC誘導体を配合した美容液を発表しました。



日本美容外科学会 看板

ビタミンCは、皮膚科医や美容皮膚科医で最も使用されている成分の一つであり、美白、シミ、くすみ、にきび、毛穴ケア、ハリ等の対策成分として、医薬品、医薬部外品、化粧品にも使用されています。一般市場でも、化粧品や医薬部外品など市場規模は大きいです。

一方で、ビタミンCは、pH2~3の強酸性のため、刺激が強く肌がピリピリするなどの難点があり、さらに褐変しやすく、長期保存に不向きな点が課題でした。

1932年にビタミンCが発見されて以来88年間、この課題は解決されずにいましたが、当社では5年の歳月かけて、世界で初めて、安定型の中性ビタミンC誘導体の開発に成功しました。

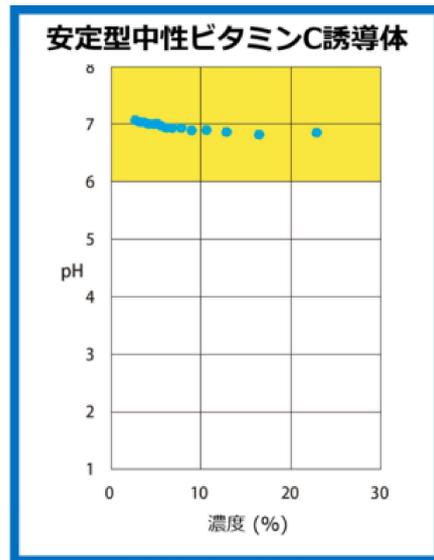
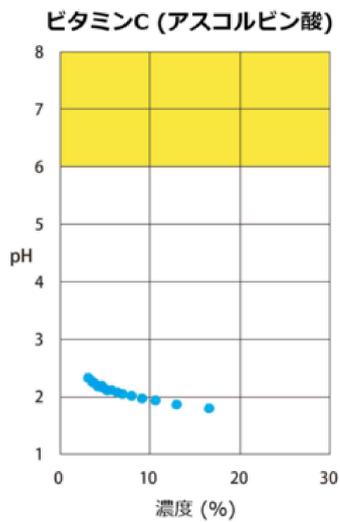
同社の安定型中性ビタミンC誘導体は、傷口に入っても痛くない低刺激で、かつ安定性に優れ、常温で長期保存を可能にした点が特徴です。

美容皮膚科医向けのディーラーである株式会社Kwin(所在地：東京都渋谷区、代表取締役：越堂 聡子)を通じて、この安定型中性ビタミンC誘導体を配合した美容液『VC30 neutral Vitamin Serum』を皮膚科医ルートで販売を開始します。本学会において、美容外科医、美容皮膚科医からの関心が高く、準備した200セットのサンプルが、初日ですべて配布されました。株式会社Kwinは、美容外科医、美容皮膚科医が容易に構築できるEC販売システムも取扱いしており、コロナ禍での販売支援を行っている。

【安定型中性ビタミンC誘導体の特長】

1. 高濃度にしてもpHは中性域

「安定型中性ビタミンC誘導体」は、水溶液の濃度を上げてても、pHは中性域内です。



水溶液のpHは中性領域

2. 褐変・変色の抑制

「安定型中性ビタミンC誘導体」は、安定性が高く、経時的な褐変・変色がほとんど見られません。



Before After Before After
ビタミンC (アスコルビン酸) **安定型中性**
ビタミンC誘導体

加熱条件での安定性

5%水溶液を調製し、80℃に加熱し、3時間後の着色を比較しました。

【株式会社Kwin】

美容・医療・通販業界等に携わった経験を活かして業界に特化した集客・集患・増患など、総合的な集客の事業を行っています。

【株式会社ドクターズチョイス】

大学、医療機関との共同研究による新規原料開発、有効性、安全性評価、医療機関向けの化粧品、サプリメントの販売を中心に事業を行っています。

提供元： **Press** (<http://www.atpress.ne.jp/>)

Copyright (C) The Yomiuri Shimbun.

無断転載を禁止します

読売新聞オンラインに掲載している記事や写真などは、日本の著作権法や国際条約などで保護されています。読売新聞社など著作権者の承諾を得ずに、転載、インターネット送信などの方法で利用することはできません。

「読売新聞オンライン」の偽サイトにご注意ください。